

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2020-2021 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2520



月信
Vol.8

2021

2

FEBRUARY

賢治の月ごよみ

『岩手日報』夕刊で羅須地人協会の活動が紹介されるが、社会主義教育と疑われ警察の聴取を受ける(1927)

1

2

3

この頃、斎藤宗次郎との交流が盛んで、花巻農学校でレコードを聴いたり雑談等に興じた(1925)

4

5

6

7

宮澤家裏の映画館「花陽館」から出火、花陽館は焼け落ちたが宮澤家に被害はなかった(1929)

8

花巻農学校で、国民高等学校の第二回講義を行う。「雪渡り」のモチーフになった歌を紹介している(1926)

9

午前10時から午後3時まで、羅須地人協会講義「植物生理学要綱(下)」を行った(1927)

10

11

岩手詩人協会機関誌「貌」へ二篇の詩を送った。森佐一との交流が始まる(1925)

12

13

14

吹雪の中を列車に乗って出かけ、「春と修羅 第二集」の詩四作を書いた。(1925)

15

16

17

18

19

午前10時から午後3時まで、羅須地人協会講義「肥料学要綱(上)」を行った。(1927)

20

宮澤家に「東北砕石工場花巻出張所」が開設され、嘱託技師として石灰肥料の宣伝販売を担当する(1931)

21

22

23

24

花巻高等女学校教諭の友人藤原嘉藤治と二回目の「交換授業」。賢治は女学校でドイツ語を教える(1923)

25

26

国民高等学校第六回講義を行った。この日から、「農民(地人)芸術概論」がはじまった(1926)

27

28



「みなさん。今晚の幻燈はこれでおしまいです。
今夜みなさんは深く心に
留めなければならぬことがあります。
それは狐のこしらえたものを
賢いすこしも酔わない人間のお子さんが
喰べて下すつたという事です。
そこでみなさんはこれから、
大人になつてもうそをつかず人をそねまず
私共狐の今迄の悪い評判を
すっかり無くしてしまうだろうと思います。
閉会の辞です。」
狐の生徒はみんな感動して両手をあげたり
フーツと立ちあがりました。
そしてキラキラ涙をこぼしたのです。

—— 雪渡り ——

心象スケッチ ～賢治月ごよみ～⑧

兄妹と狐の交流を、冬の満月が暖かく見守っている

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2020-2021RI テーマ



ロータリーは機会の扉を開く

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

CONTENTS

ロータリーは相互修練と
新世代育成で社会を良くする 3

国際ロータリー第2520地区
2020-2021年度ガバナー
伊藤 智仁

「平和構築と紛争予防月間」に寄せて
平和な環境をつくるロータリー 4
ロータリー平和フェロシップ委員長
橋浦 寛（名取 RC）

次年度(2021-2022年度)青少年交換プログラム
新型コロナウイルス感染状況に伴う中止のお知らせ 5

ロータリーの重点分野に「環境」が追加されました 5

REPORT

コロナ厳戒下 米山記念奨学生選考試験実施！ 6
米山記念奨学会委員長
清水 努（塩釜 RC）

米山記念奨学会カウンセラー報告 6
米山記念奨学会委員会委員／カウンセラー
小野 照代（岩沼 RC）

第2520地区 My ROTARY アカウント登録状況 7

コーディネーターNEWS 8
第2地域 ロータリーコーディネーター補佐
松坂 順一（東京葛飾東RC）

第2地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐
加藤 陽一（瀬戸RC）

クローズアップ Service Vol.3 9
withコロナにおける資格取得支援
仙台冠ロータリークラブ 幹事
夏目 雅貴

“子どもたちに笑顔を” サンタの贈り物事業
岩沼ロータリークラブ 幹事
相原 克洋

新入会員紹介／退会会員報告／寄付報告 10
2020-2021年度行事予定表／奨学生レポート／編集後記 11



ロータリーは相互修練と 新世代育成で社会を良くする

国際ロータリー第2520地区
2020-2021年度 ガバナー

伊 藤 智 仁

Norihito Ito

私の任期もコロナ禍で思うような活動が出来ず、残すところ5か月です。唯一の成果は公式訪問で皆さんに私の思いを伝えることが出来たことです。月信での報告を見る限り、多くの方より「クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕」について腑に落ちたとするコメントを戴き幸いと感じております。現在、ロータリーでは公共イメージの向上に躍起となっております。ところが、この研修の多くが、伝える中身より伝える手法に話題が偏っていると感じます。ロータリアンになって得をしたことや、ロータリー活動を通じて世間に役立っていると感じたことこそ中身であると信じています。

そんなことで、今回も話題提供いたします。私が花巻南 RC に入会したのは父親からのバトンタッチです。50 年前になりますがカナダからの長期交換留学生が一年間我が家でホームステイしました。姉も長期交換で留学しました。故に、子供のころから奉仕というより人材育成や国際交流に努めている組織と思っています。私には、物事を掘り下げて考える強い理屈思考があります。ある時、気が付きました。自分の力で社会を支えようと頑張る姿勢は立派ですが、これには限度がある。そもそも人間には各自得意な能力があります。良い社会を築くためには、各自得意としている能力増強を支援した方が、自分がつま先立ちするより効果を期待できると思ったのです。そして、この支援が相互に出来れば理想です。ズルいと思う人もいるでしょう。しかし、社会の役割分担とはこうした

ことでは無いでしょうか。「私は何でも出来ます。貴方には負けません。そして、私が皆を支えます」は素晴らしいと感じます。しかし、これでは世間は競争だらけになってしまいます。そして、負けてしまうと今度はタカリに向かいます。世間を眺めるとそんな気がしてなりません。もし、「ロータリーの目的」のとおり、社会の基礎である職業を、各人の得意な分野について仲間の知恵を借りながら磨くことが出来れば、自身の充実感のもとより、併せて社会も良くなると思います。4 年前の花巻南 RC50 周年は、五大奉仕のひとつである「青少年奉仕（青少年育成）」をテーマに取り上げました。これまで関わった総ての交換留学生と米山奨学生に声掛けし、来日出来る方にはスピーチを、欠席者からはレポートを頂き現在の活躍ぶりを共有しました。また、インターアクト校の演舞やコンサート、クラブが支援している少年少女オーケストラの演奏を披露いたしました。この事業を境にメンバーは「ロータリーは何しているところ？」に対する確かな回答が出来るようになっていきます。

今回も、私なりに事例を紹介しました。皆さんもクラブ例会を通じて普段考えていることを述べ、互いの研鑽に役立てればと願います。

最後に、4 月の地区大会は、さまざまな状況を鑑み検討した結果、中止することといたします。現在、これまでの 2520 地区活動を基に、“地区ロータリーを語る”企画を思案中です。5 月の発信を予定しております。ご期待ください。



「平和構築と紛争予防月間」に寄せて 平和な環境をつくるロータリー

ロータリー平和フェローシップ委員長

橋 浦 寛 (名取 RC)

人道的組織として、平和はロータリーの使命の礎となるものです。私たちは、地域社会での平和構築のために人々が協力すれば、その変化が世界的な影響を生むと信じています。

それ故、ロータリーは、異文化交流を通じて相互理解の心を育て、紛争解決のスキルを備えた人材の育成を通じて平和な世界づくりを促進しています。

平和は「人」から始まると考えるロータリーは、平和フェローシップ（奨学金）を通じて、世界平和と開発の担い手となる人材を育て、平和推進者の世界的ネットワークを築いています。

ロータリー平和フェローシップは平和と開発の分野における仕事の経験を有する人を対象とし、フェローは社会奉仕と国際奉仕に献身しながら、平和の実現をめざします。毎年、世界各地の名門大学にて修士号（年に 50 名まで）と専門能力開発修了証（年に 80 名まで）を取得するためのフェローシップ（奨学金）がロータリー財団から授与されます。

2002 年に創設されて以来、ロータリー平和センターは、効果的な平和の推進者となる 1,300 人以上の平和フェローを育成してきました。卒業したフェローは、政府、教育、国際機関などで平和分野の卓越したキャリアを築いています。

日本では、国際基督教大学に国際ロータリーとの協力により 1999 年に「ロータリー平和セ

ンター」を設置し 2002 年より継続して毎年約 10 名の海外からの留学生（ロータリー平和フェロー）を受け入れています。フェローは、平和と紛争解決を中心とする国際問題の研究に従事し、修士の学位を取得します。

毎年 6 月に東ヶ崎潔記念ダイアログハウス国際会議室にて開催される「ロータリー平和センターセミナー」で修了者の研究成果発表が多くのロータリアンの前で行われるのですが、残念ながら今般のコロナ渦で公開セミナーが中止され、身近にフェローに接する貴重な機会が失われています。

この様にロータリーは、新型コロナウイルス流行による健康面と安全面での問題に加え、実地体験後にフェローが隔離や入国制限の対象となる可能性を懸念しています。

ウィルス禍の下、国際交流、留学、授業、討論、公開セミナーが、バーチャル交換やオンライン等にその形を変えざるを得ない場合もあると考えられます。

最後に、コロナが 1 日も早く終息し、平穏な笑顔の日常が戻って来ます様お祈り申し上げますと共に、ロータリー財団への支援をお願いします。

次年度(2021-2022年度)青少年交換プログラム

新型コロナウイルス感染状況に伴う **中止** のお知らせ

次年度(2021-22年度)青少年交換(長期/短期)プログラムについては、今年度に引き続き派遣、受入ともに中止することを決定いたしました。

長期プログラムにおいては、昨年度よりスライドした派遣候補生が宮城2名、岩手1名おり、アメリカ、フランス、ブラジルの3ヶ国への派遣を目指してオリエンテーションに励んでいましたが、いまだ新型コロナウイルスの感染が世界各地で拡大している状況で収まる気配もなく、様々な観点から生徒の安全を第一に、各地の情報も入手しながら現実的状况を鑑み、次年度(2021-2022年度)も長短青少年交換事業の実施は不可能との結論に、関係者一同断腸の思いで至りました。

次年度のプログラムを楽しみにしていた方々には誠に残念なお知らせですが、何卒御理解、御了承を賜りたいと存じます。

何時の日かコロナが終息し、青少年(長期/短期)交換プログラム再開の折には、従来通り御支援・御協力の程、切にお願い申し上げます。

ロータリーの重点分野に「環境」が追加されました

「重点分野の基本方針」が更新され、7つ目の重点分野として「環境」が追加されました。ロータリーは天然資源の保全と保護を強化し、環境の持続可能性を高め、人と環境との調和を促す活動を支援します。

クラブと地区は2021年7月1日より、この分野のグローバル補助金を申請することができます。

◆この重点分野の目的と目標および受領資格の判断基準◆

ロータリー財団は、ロータリー会員が以下のような活動によって環境を保護、保存、保全するのを支援します。

1. 陸地、沿岸、海洋、淡水資源の保護と回復
2. 天然資源の管理と保全を支援する地域社会と地方自治体の能力向上
3. 生態系の健全さを改善するための農業生態学および持続可能な農業、漁業、水産養殖の実践の支援
4. 気候変動と気候混乱の原因への取り組み、および温室効果ガスの排出削減のための解決支援
5. 気候変動と気候混乱の影響を受ける生態系と地域社会の回復力の強化
6. 環境を守る行動を推進するための教育支援
7. 資源効率の高い経済を築くために、生産物の持続可能な消費および環境に配慮した副産物の管理の提唱
8. 環境正義の問題と環境公衆衛生上の懸念への取り組み

※詳細については「重点分野の基本方針」をご確認ください



REPORT

コロナ厳戒下 米山記念奨学生選考試験実施！

米山記念奨学会委員長 清水 努（塩釜 RC）

2021 学年度米山奨学生選考試験が、1 月 9 日（宮城地区）・16 日（岩手地区）の両日行なわれ、受験生 16 人が思い描く「夢」に向かって挑んだ。今回は、東北でも新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、受験生はマスク姿で感染防止策を徹底しながらの試験となった。

当日は、面接審査に先立ちオリエンテーションが開催され、伊藤智仁ガバナー、桑原茂米山記念奨学会理事より、ユーモア溢れる激励の言葉をかけてもらい、受験生も緊張がほぐれた様子だった。受験生 16 名の内訳は、地域別では中国、モンゴルなど六カ国、学校別では東北大学、岩手大学など六つの大学。選考基準は、書類、面接審査からなっており、当地区の採用枠は

10 人。各面接官は日本留学の目的と将来の目標、交流と親善への熱意等々の評価項目を質問し、受験生の面々は真剣な眼差しで答えていた。受験生の一人は「心の内をどう伝えたらよいのか大変だったが、無事終って一安心した」と、ほっとした表情を見せ、会場を後にした。選定内定結果については、指定校より受験者に通知される。

受験生の皆様、お疲れ様でした！



米山記念奨学会カウンセラー報告

米山記念奨学会委員会委員／カウンセラー 小野 照代（岩沼 RC）

岩沼 RC でお世話している奨学生トゥンガラク・ニンジンさんをご紹介します。

ニンジンさんは昨年 4 月にモンゴルから仙台高専に入学しました。地区のオリエンテーションがコロナ禍で中止。急遽、指導教授・課長補佐・岩沼 RC 会長がミニオリエンテーションを開催し奨学金を授与しました。

4～6 月はコロナ禍で例会は休会。学校や車内で奨学金授与しながら、ロータリーの友やクラブの内容を伝え、授業活動やモンゴルの様子はスマホで写真添付して報告してもらいました。7 月例会は竹駒神社で、国・宗教は違ってもお身内の健康祈願をしました。鰻など初食材にびっくり感動し笑い、徐々にクラブに溶け込みました。9～10 月、ガバナー公式訪問時は、日本語が上手とお褒めいただき、感謝の言葉でご挨拶できました。米山月間に因んで初スピーチはモンゴル民族衣装をお披露目。努力と根性で頑張る奨学生に至るまでの内容は感動ものでした。11 月、東北歴史博物館で日本建築の「伝わるかたち」、大工技術や図面表記の「伝えるわざ」を見学し、ワークショップで「越し絵図」も作成しました。

彼女は建築監理技術者の仕事を体験し、法律基準・建築設計コンピュータープログラミング・二級建築士の資格を取得し、一級建築士になったら母国で会社経営しロータリアンになりたいと話しております。また、奨学生になったおかげで授業費など心配なく勉強できることに心から感謝しています。

最後に、岩沼 RC 会員はコロナの影響で大変な状況下にも関わらず、ニンジンさんの将来に期待して米山に寄付しておりますことを報告します。



2020/11/3 東北歴史博物館にて

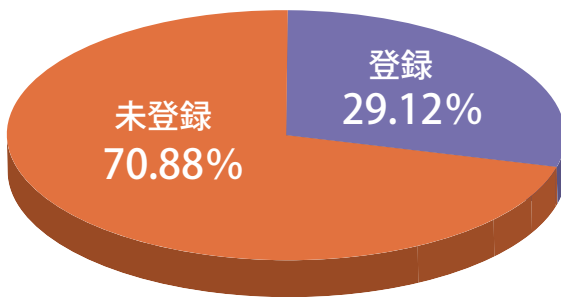
左：トゥンガラク・ニンジンさん
（モンゴル／仙台高等専門学校・専攻科・生産システムデザイン工学）

右：岩沼 RC・カウンセラー 小野照代

REPORT

第 2520 地区 My ROTARY アカウント登録状況

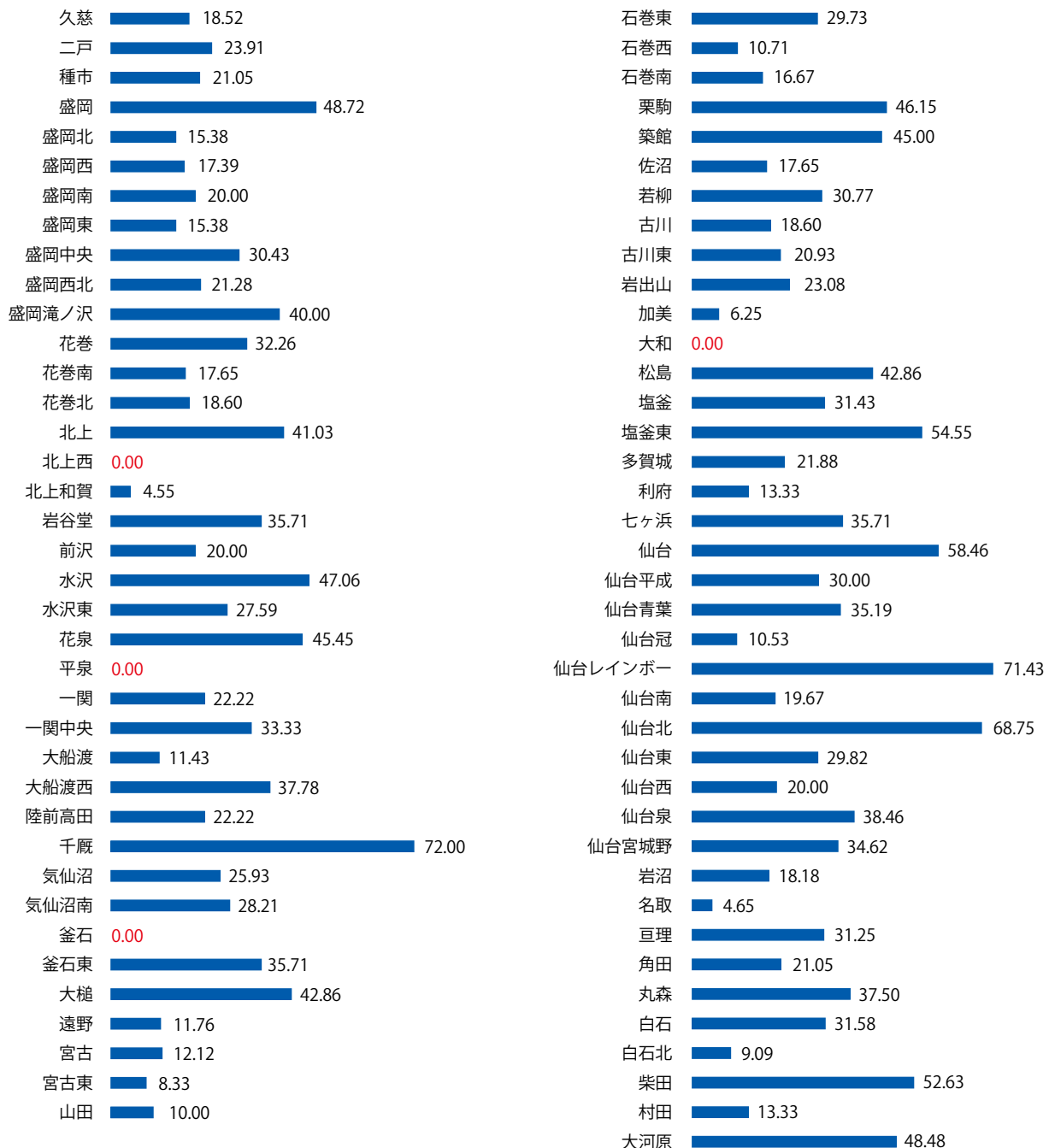
(2020 年 12 月 3 日現在) 会員数 2,260 名



My ROTARY に登録ください！

My ROTARY は、ロータリーの活動や地区、クラブ運営に必要な情報やデータを随時入手できる便利なシステムです。今年度は特に、コロナ対応に関する RI からの情報も随時掲載されております。「ロータリー・ショーケース」には、世界中の奉仕活動が紹介されています。また、「ラーニングセンター」では、必要な研修セミナーをネット上で受けられます。オンラインが必須となりつつある今、ぜひクラブで登録を勧めてください。今年度の当地区の登録状況をお知らせいたします。

アカウント登録率 (単位: %)



Rotary
Region 1 & 2 & 3



コーディネーター
NEWS

2021 年 2 月号

発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

新型コロナウイルス感染拡大が第3波！緊急事態宣言

新型コロナウイルス感染の広がりが第3波と言われる状況下で2021年1月7日に「緊急事態宣言」が行われました。東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県の一都三県に出され、更に関西圏や中部地域を始め各地にも拡大されるでしょう。我々は、経済活動を行いながらの「不要不急の外出の自粛を徹底」するしかなく、新型コロナウイルスのような次から次へと変異するウィルスを「地球上から抹消」する事は当然困難でしょうから、ウィルスと闘いながら日常の生活スタイルを従来とは異なる新スタイルに変えていかざるを得ません。

手指の消毒とマスクの着用、3密を避ける、テレワークの推進、不要不急の外出自粛、を始め新型コロナウイルスの抑え込みの方法を考え実行してウィルスの広がりを抑えましょう。

数年の間続くと思われるコロナ禍の中で、個々のロータリアンはまずは自分自身の仕事・社員従業員・家族を守ることに専念した上で、ロータリー活動を考えましょう。

ロータリークラブにおける楽しみが例会で会員同士の親睦、さらにクラブの外では他クラブの方々との交流が楽しみでした。今また例会を自粛する中で、Zoomなどのオンラインツールで会合を持っている方々が沢山居られます。会員の繋がりを大切に交流しましょう。

現在コロナ禍で医療崩壊が叫ばれ、その中で「献血」による血液の確保が大変厳しい状況に陥っているそうです。ロータリーの奉仕活動の一つとして献血を呼び掛け、更に地域で今必要とされる奉仕活動に目を配り様々なロータリー活動を実践しましょう。

と同時にこれからのロータリークラブの在り方とロータリーについて考える時です。

考えましょう！

第2地域 ロータリーコーディネーター補佐 松坂 順一（東京葛飾東RC）

皆さん、こんにちは。ARPIC 加藤陽一（2760 地区 瀬戸 RC）です。

今回は私たち 2760 地区で開催しています、WFF（ワールドフード+ふれ愛フェスタ）についてお話したいと思います。と申しますのは、WFF は公共イメージ向上の手段として最もふさわしい手段であると自負しているからです。

WFF は 2013 年以降名古屋の中心地、栄地区で毎年開催し、今までに 6 回開催しています。（昨年、一昨年は台風とコロナの影響で開催できませんでした）主催は地区全体で各地区委員長が中心となり（委員長はパストガバナー）企画しています。40 社以上のフードカーが集まり、世界中の食べ物を出品しています。そして各地方から集まった楽隊や祭り集団が一日中音楽を奏でています。2 日間の開催中ロータリアンだけでなく、一般のお客様を含め 6 ～ 7 万人の人々が集まり、一日中楽しんでいきます。インターアクター、ローターアクター、ライラリアン、青少年が会場内の清掃、ポリオの寄附集め活動に活躍したりしてロータリー全体の活動を一般の人々に PR しています。また、新聞社、TV 局の取材を多数受けており、ロータリーの公共イメージ向上の手段としては最適のものと思います。

収入としては会場内で利用できるチケットの販売（1 枚 2,000 円。その内 400 円が寄附金）、一般企業からの広告などを中心に 3,000 万円ほどになり、結果としてポリオ基金に 200 万、国際奉仕（移動式教育ユニットの寄贈）は 300 万円ほど出すことができました。この様に WFF を通じ、ロータリー活動の PR の場としては最適なものと思いますので、他の地区でもぜひ同様な企画を通じてロータリーの PR をしてはいかがでしょうか？

※移動式教育ユニットは僻地での教育活動とポリオワクチン投与活動に利用するものです。

第2地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 加藤 陽一（瀬戸 RC）

withコロナにおける 資格取得支援

第7分区 仙台冠ロータリークラブ

幹事 夏目 雅貴



花巻南 RC 例会にて講話

仙台冠ロータリークラブでは2020年12月より『緊急コロナ禍支援』としてコロナ禍によりやむなく失業された方、転職を迫られている方、貧困で苦しむ方々の支援を目的として「エアコン洗浄士資格講座」の特別提供を実施しております。この活動は当クラブの佐々木会員が専務理事を務めます「一般社

団法人日本空調保安協会（JACSA）」様がもともと資格制度としてもっていたカリキュラムを、当クラブの伊藤伸一会長と協同しコロナ支援の協賛へと展開しました。現在、伊藤智仁ガバナーのご支援により第2520地区全体へ活動範囲を拡大しております。エアコン洗浄の技術を無料で指導し『職業の研鑽』を通じ皆様の独立、就転職を少しでも支援させて頂き、ロータリーの重点目標の一つである『地域社会の経済発展』に寄与したいと考えております。

また、この活動を通してSDGsへの取り組みについても強く発信できる機会になると思います。国際ロータリーが社会を牽引する、模範となることを目指して活動していきたいと思っています。

また、この活動を通してSDGsへの取り組みについても強く発信できる機会になると思います。国際ロータリーが社会を牽引する、模範となることを目指して活動していきたいと思っています。



クロースアップ "Service" (奉仕) Vol.3

“子どもたちに笑顔を” サンタの贈り物事業

第8分区 岩沼ロータリークラブ

幹事 相原 克洋

岩沼 RC は、東日本大震災以降、子供たちに元気に育ってほしいという思いで、『サンタの贈り物事業』を行なっております。会員がサンタクロースを装い、保育所を訪れ子供たちと遊び、交流を深めプレゼントを贈ります。

きっかけは、一通の現金書留でした。友好クラブである横浜旭 RC 会員の方からの、「被災した子供たちに



クリスマスプレゼントを贈って欲しい」という願いでした。当時の岩沼 RC 会長が被災した保育所を訪問交渉し、

行動し、現在まで続いている事業です。

近年は、横浜旭 RC 会員も岩沼を訪問して頂き、共に活動できることに感謝しております。そして参加会員は、毎年大勢の子供たちが喜んでくれる事を楽しみにしております。

また、一昨年の東日本豪雨では、被災した丸森 RC・角田 RC と協力し、丸森・角田地区の保育所へ『サンタの贈り物事業』を行い、被災した子供たちに喜んでいただきました。この活動も近隣のロータリークラブに影響を与え、子供たちに笑顔の輪は広がっています。

しかしながら、今年度は新型コロナウイルスが流行しており、三密を避ける為、残念ですが会員は直接伺わず、プレゼントを贈るのみとなりました。

今年こそは新型コロナウイルス感染症が収束し、また子供たちへサンタの贈り物を届けられることを願っております。



新入会員紹介

						
石巻西 RC	若柳 RC	若柳 RC	古川東 RC	仙台 RC	岩沼 RC	丸森 RC
あ べ よし あき 阿 部 吉 昭 2021.1.12 入会 電気工事業	すが わら かず ひこ 菅 原 和 彦 2020.9.1 入会 信用組合	お の しやう た 小 野 省 太 2020.9.25 入会 眼科医	あ べ かず みち 阿 部 一 道 2021.1.1 入会 電気設備工事業	こう むら けん じ 幸 村 憲 治 2020.12.1 入会 協同組合	もり とし ひさ 森 俊 久 2020.9.29 入会 住宅水道工事	おお つき たか お 大 槻 孝 雄 2020.12.1 入会 畜産業

退会会員報告

クラブ	氏 名	職業分類	退会日	クラブ	氏 名	職業分類	退会日
盛岡	村井研一郎	医薬品配布	12/31	仙台	師 研也	小児科	12/22
盛岡北	高橋 精一	総合建設業	12/31	仙台インボ	越後 勇人	柔道整復師	12/31
盛岡南	佐久間義人	建築用金物配布	12/24	仙台北	天野 博	不動産賃貸	12/16
花巻南	及川 洋吉	保養センター	12/31	仙台北	遠藤 正伸	美術品販売	12/16
若柳	佐藤 正和	損害保険代理	10/6	仙台北	金森 昭洋	タイヤ・チューブ製造販売	12/16
古川東	弭間 英男	タイヤ販売	12/31	仙台泉	菅野 忍	旅行代理店	12/31
松島	高橋 正人	健康食品製造	12/31	名取	加藤美枝子	損保代理店	12/30
仙台	森 潤一	酒類製造販売	12/22				

訃 報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



二戸 RC 十文字 勉

2020年9月2日ご逝去(享年71歳)
2002年11月5日入会

寄付報告(12月)

■ロータリー財団

寄付分類	所属クラブ	氏 名
メジャードナー	築館 RC	浅 野 良 弘
	築館 RC	日 野 宏
マルチプル・フェロー	二戸 RC	工 藤 武 三
	花巻 RC	三 田 望
	北上 RC	佐 藤 博 文
	水沢東 RC	錦 山 功
	釜石東 RC	堀 晃
	築館 RC	久 我 一 仁
	築館 RC	野 口 好 江
	築館 RC	佐 藤 尚
	古川 RC	門 傳 基 博
	古川 RC	佐 藤 良 樹
	古川東 RC	加 藤 智 治
	古川東 RC	佐々木 茂
	仙台 RC	曾 矢 猛 美
	仙台泉 RC	藤 岡 邦 彦
	岩沼 RC	小 野 剛 志
ポールハリス・フェロー	二戸 RC	内 沢 真 申
	築館 RC	石 沢 賢 士
	築館 RC	三 浦 和 茂
	築館 RC	三 浦 幹 典
	築館 RC	大 内 芳 博
	古川 RC	村 田 秀 彦
	大河原 RC	藤 江 裕佳里

■米山記念奨学会

寄付分類	所属クラブ	氏 名
米山功労者メジャードナー	仙台平成 RC	村 山 裕 俊
	二戸 RC	中 村 茂
米山功労者マルチプル	佐沼 RC	佐々木 源 悦
	古川 RC	玉 野 兼 章
	古川 RC	鈴 木 幸 夫
	仙台青葉 RC	齋 藤 和 夫
	仙台青葉 RC	大 槻 秀 樹
	岩沼 RC	鯨 岡 一 志
	岩沼 RC	大 友 浩 幸
	岩沼 RC	小 野 照 代
	岩沼 RC	森 学 武
	白石 RC	徳 力 弘 正
	大河原 RC	藤 江 裕佳里
米山功労者	古川 RC	佐 藤 充 秀
	古川 RC	関 井 英 高
	仙台泉 RC	藤 岡 邦 彦
	岩沼 RC	小 野 剛 志
	大河原 RC	奥 林 潔
	大河原 RC	佐 藤 能 文
米山功労クラブ	佐沼 RC	
	仙台青葉 RC	
	岩沼 RC	

2020-2021年度行事予定表(2・3月)

日 程	行 事	場 所
2月	1日(月)～11日(木)	国際協議会 (バーチャル (オンライン))
	6日(土)	《中止》水沢 RC 創立 60 周年記念式典
	13日(土)	RLI 研修パートⅡ
	14日(日)	諮問委員会 (国際協議会報告)
	14日(日)	2021-2022 年度地区チーム研修セミナー
	14日(日)	米山記念奨学生歓送会
	20日(土)	RLI 研修パートⅡ
	21日(日)	第7分区分 IM (ホストクラブ: 仙台青葉 RC)
	27日(土)	ローターアクト後期会長幹事会
3月	7日(日)	会長エレクト研修セミナー (PETS)
	13日(土)	石巻東 R C 創立 60 周年記念式典 (縮小開催)
	14日(日)	第33回全国ローターアクト研修会

奨 学 生 レ ポ ー ト

2019-2020-2020-2021年度
ロータリー財団地区補助金奨学生

田 山 ま り

タイ国立シリパコーン大学大学院博士課程後期／国際美術学部

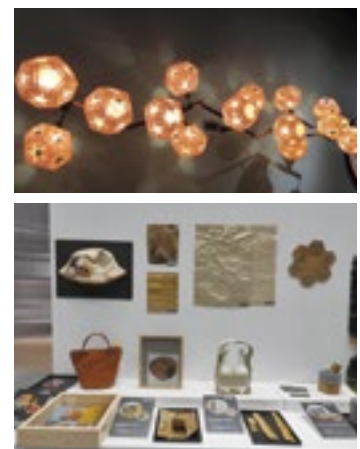
現在、日本の現代美術についての研究を行っております。数名の作家の例を取り、比較分析やその作品がどのような時代背景や社会情勢の中で影響を受けながら制作されたのかを研究しております。

例を挙げると、奈良美智という作家の研究をしています。この作家の作品ができた時代は1990年代なので、その時代に起こった事件や事故など社会に与えた影響が大きいものを軸に、人々の意識がどう変化しそれが作品に与えた影響や、作家自身の心情の変化、時代の大きな流れの中に位置する作品の立ち位置についての研究を行っています。例えば、1990年代には阪神淡路大震災や地下鉄サリン事件などがありましたが、その事件や災害がどう人々の意識

に影響しているかという社会的な側面も含めた文化面の変容について、作家の作品を通して精査しています。

2学期も終盤に差し掛かり、先日は進級の為のプレゼンテーション発表と展示会が行われました。展示会では、タイならではのシルクや竹細工の作品が展示され、中国やマレーシアからの他の留学生の作品など見応えのあるものとなりました。プレゼンテーション発表も各々の研究内容や成果が発表され有意義なものとなったと思います。私は現在

在日本の現代芸術についての研究を始めたので、日本の文化や情勢などの発表をさせていただきました。発表中に質問や意見交換も多くあり、良い発表になったのではないかと思います。(2020年10月31日報告)



編集後記

新型コロナウイルスが発生してから1年が経ちます。未だ感染が衰えを見せることなく、むしろ変異を繰り返しながら拡大し続けております。当地区においても予断を許さない状況です。

月信編集長という役目柄、他地区の月信を読ませていただくのですが、ある地区のガバナーが1月号で新年のお願いとして『夜明けを待ちましょう』と題し、“手洗い・予防実践の大切さ”について書かれておりました。見識ある日本人は、ご自分も子供の頃そうであったように、お子様や、お孫さんが外から帰ったらまず『手洗い・うがい』と、呪文のように言ってきたと思います。しかし、年を重ねると面倒臭さが先に立っていないでしょうか？そう、相手への気遣いの

マスクも。もし感染してしまった後で、「あの時…」と悔やんでも、「時を戻そう」という訳にはいきません。医療従事者の皆様のご苦労を思う時、「空振りは良し」と考え実践することが大事です。愛するご家族や大切な社員、そしてロータリアンの友を守るために。一日も早い収束へ向かわせるために、今が我慢の時と意識し夜明けを待ちましょう。

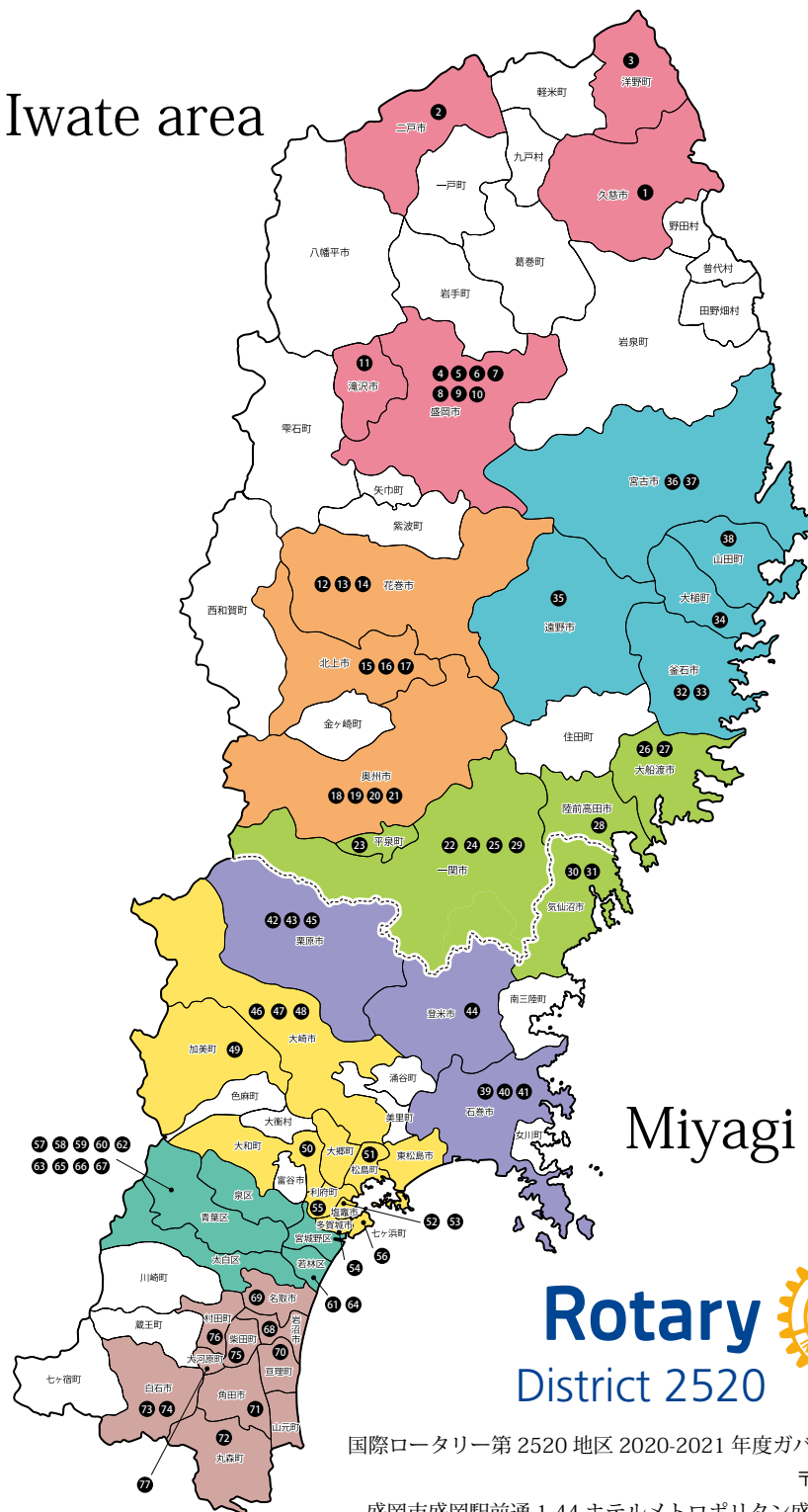
この機会にアナログからデジタルへと世の中が移行し始めた頃を思い出し、新しいことにもチャレンジし、リアルとバーチャルをうまく融合させ、夜明け後の変化に対応できる経験値を積むことも大事だと思います。ピンチはチャンスですから。

月信編集長 吉田 和 洋

第一分区	会員数	第五分区	会員数
1 久慈 RC	27	39 石巻東 RC	37
2 二戸 RC	45	40 石巻西 RC	27
3 種市 RC	19	41 石巻南 RC	24
4 盛岡 RC	77	42 栗駒 RC	13
5 盛岡北 RC	38	43 築館 RC	20
6 盛岡西 RC	23	44 佐沼 RC	51
7 盛岡南 RC	49	45 若柳 RC	27
8 盛岡東 RC	26		
9 盛岡中央 RC	23	第六分区	
10 盛岡西北 RC	48	46 古川 RC	43
11 盛岡滝ノ沢 RC	10	47 古川東 RC	42
		48 岩出山 RC	13
		49 加美 RC	16
第二分区		50 大和 RC	5
12 花巻 RC	31	51 松島 RC	6
13 花巻南 RC	33	52 塩釜 RC	35
14 花巻北 RC	43	53 塩釜東 RC	11
15 北上 RC	39	54 多賀城 RC	32
16 北上西 RC	19	55 利府 RC	15
17 北上和賀 RC	22	56 セケ浜 RC	14
18 岩谷堂 RC	14		
19 前沢 RC	15	第七分区	
20 水沢 RC	17	57 仙台 RC	129
21 水沢東 RC	29	58 仙台平成 RC	10
		59 仙台青葉 RC	54
第三分区		60 仙台冠 RC	22
22 花泉 RC	11	61 仙台レインボー RC	13
23 平泉 RC	12	62 仙台南 RC	46
24 一関 RC	18	仙台南-白石R衛星	15
25 一関中央 RC	15	63 仙台北 RC	60
26 大船渡 RC	35	64 仙台東 RC	57
27 大船渡西 RC	45	65 仙台西 RC	35
28 陸前高田 RC	18	66 仙台泉 RC	51
29 千厩 RC	25	67 仙台宮城野 RC	26
30 気仙沼 RC	27		
31 気仙沼南 RC	41	第八分区	
		68 岩沼 RC	33
		69 名取 RC	43
		70 亶理 RC	16
		71 角田 RC	19
		72 丸森 RC	17
		73 白石 RC	18
		74 白石北 RC	11
		75 柴田 RC	19
		76 村田 RC	15
		77 大河原 RC	33

(12月末現在)
会員数合計 2,216

Iwate area



Miyagi area

Rotary
District 2520



国際ロータリー第 2520 地区 2020-2021 年度ガバナー事務所
〒020-0034
盛岡市盛岡駅前通 1-44 ホテルメトロポリタン盛岡本館 4 F
TEL : 019-654-0550 FAX : 019-654-0551
E-mail: ri2520@r4.dion.ne.jp

表紙デザインについて

心象スケッチ ~ 賢治月ごよみ ~ 2月

岩手・花巻が生んだ、童話作家・詩人の宮沢賢治。その作風を育んだイーハトーブの四季折々の風景を、賢治の月毎の出来事とともに紹介します。



撮影／高橋弘喜

近年は温暖化現象の影響で降雪量が少ない花巻だが、かつてはこの物語のような「堅雪（かたゆき）」の現象がよく見られた。子供たちは堅雪の上を歩いて、いつもは行けない場所へと行くことが出来る。四郎とかん子の幼い兄妹が狐の紺三郎と出会えたのも、そんな堅雪の日だったからこそに違いない。

狐は「人をだますもの」として疎まれていたが、兄妹は紺三郎を信じて団子を食べ、それを見た狐たちは喜んで涙を流す。悪人が一人も出てこないこの物語を、現代人は逆説的（人身御供、人攫いの象徴である）に捉える向きもあるが、今この時代は兄妹と一緒に狐を信じて見よう。偏見や敵対の心を捨て、世界中で手を取りあって脅威に立ち向かって行こう。人が人としてどう生きるべきか、天から試されている、現代はそんな時代ではないだろうか。